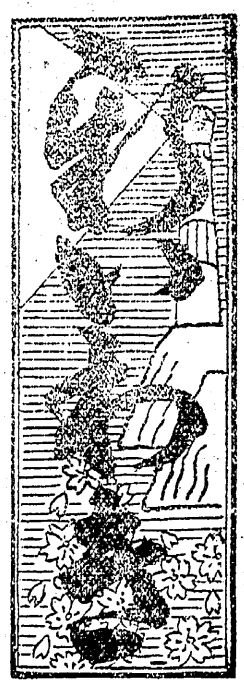
（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　【日刊】　昭和八年二月九日　新いわき　【木曜日】　第八百九號　（一）

二月八日　夕刊



休日日曜祭日
廣告料　一ヶ月　廿五錢
郵稅十五錢　一部二錢
廣告料　一行四〇錢　廿錢均
場所指定
發行兼編輯印刷人　平谷政喜
發行所　福島縣平町大町五　新いわき新聞社

歳入方面のヵ字に　歳出では增加する

理事者の苦惱がウカガはれ　平の新豫算三十二萬圓

平町では新豫算期を控いて目下編成を遂んでゐるが本月二十五、六日頃の同町會招集を豫定する八年度豫算には小學校學級增加の增築や救濟土木の不可避的なものがある爲めに前年に比して特殊的の事業と見るべきものゝなかつた七年度豫算の三十万六千餘圓より約二万圓の增加を免かれまいと云はれてゐる而して此の增加額を那邊に求めることか現在の經濟想では依然諸稅收入の增加は見越されず特別戶數割の如きも町民の擔稅力を考察すれば昨年以上の賦課を畸躇される模樣であつて歳出の增加に逆比例する歳入難の苦惱が窺はれ之れが打開策には水道收入等の增收を策するなども一端でないかと唱へられてゐる何れにしても新豫算總額は三十二萬圓前後と見て大差がないだらうと、事態の紛叫に一般的の意向として議長選舉を五月改選の新町議に譲らうとするもの等各派協調の鳩議が前夜深更に及んだのが裏面の實情である斯て生れた正副議長は向ふ三ヶ月餘の壽命であるが所記の事情を含む本年五月の町議改選は從來より以上の競爭を演出するものでないかと觀られてゐる、

萬難をハイしても　第四校を新築せよ

南町方部有志代表が　けふ町當局へ出頭陳情

學童就容難に惱む平町が明年度に於て第三小學校增築で一時を凌ぐか新たに第四小學校を建築するかは新豫算等の編成を控へて識者注視の的となつてゐたが果然南町方面の有志等はこの際新築するが良策なりとし今八日午前十時同方部有志代表酒井國三郎氏始め南町及銀治町區長その他十數名は荻原、石山、大森三町議と共に町役場に出頭青沼町長に面會して第四小學校新築問題は昭和三年伏見町長時代に於て既に町會の議決を經、委員を擧げて宇南町裡製菓會社隣に土地買收の豫約を濟んでゐるものであるからこの際第三小學校增築の如きび縫策を講ずるより第四校を新築して町百年の計を樹てられたい）と陳情したが右に對し町長より目下町は極度の財政ひつ迫を告げ第三小學校の增築費の みにて一万六千餘圓を計上せねばならず新たに一校を增設するには少くとも十萬圓程度の巨費を必要とし之が財源捻出の道も目下のところ見當らぬ有樣である旨を答へ併し町としては焦眉の重要問題であると述べ一同も之を諒として引き上げたが代表側の意見ではこの際何としても第四校新築だけは明年度豫算に編入させるべく更に運動をつゞける模樣である、

三ケ月テンガの　平町の正副議長

榮えある名の井上野崎兩氏は　斯樣にして第一代の出産

平町が町會に於ける議長設置の條例認可を受けて井上茂作氏(正)野崎滿藏(副)の兩縣議が最初の榮冠を擔つた去る六日の町會に於ける右の決定は改面極めて坦々たるものゝ如くであつたが議長と云ふ榮えある名を獲得せんとする競爭は率直なか〳〵の猛烈さで井上氏を御大に仰ぐ一新會が此の議長に野崎氏の副を推さんとするもの半數を占め同じく井上氏が半耳る半味クラブは副議長に鈴木光吉氏を据え樣とするもの同じく半數であつた一方には野崎派の民政同志側では同氏の議長を强調し之

喜多流の　謠會

十二日平町で、

平喜多稽古會では右城郡內同好の後援で來る十二日平町古鍛治町天理教會內に謠會を開催、東郡宗家から後藤得三、上野八郎伊藤千六の三氏を招き午前十時から左記番組の謠

御眞影奉安庫

平商業と第一二の三ヶ校に

平町の商業學校及び第一第二小學校には御眞影奉安庫がないので學校側では勿論町理事者も建設したいものとの意向であるから明年度豫算に於て實現する樣になるであらうと

愛婦講演會

愛國婦人會平分區會主催の修

常識講座

カモフラジをカモ天ぷらを汁煮にした洋食だと間違いた者があるそうなだがそうでない歐州大戰に出來た軍用語（カムフラージュ）で敵からの標的を晦ます煙幕類のもの今では轉じて一般の擬裝的を云ふ

新豫算の　土木費

一萬五六千圓

平町では新豫算に則する土木事業に關し今八日も前回に引續き委員會を開いたが道路方面を主とするものに町役場の修繕その他一万五、六千圓に上るもの如くである、

木炭縣營檢査の　時期延期を陳情

濱三郡組合幹部出縣

來る四月から實施されることゝなつた木炭縣營檢査に對して濱三郡木炭同業組合では當初より反對の叫びを擧げてゐたが縣當局の態度は飽くまで强硬で斷然四月一日から實施することゝなり既に諸般の準備を整へてゐる形勢に同組合でも漸く諦めをつけたものか最初の强腰を止めて縣營檢査はとむなきものとしてたゞその時期を本年九月末日までとし組合は會計その他の整理上十二月末日まで存續さるゝやう新たに陳情を起すことゝ決定し早川組合長江尻理事その他幹部は十日出縣して右の陳情をなすことゝなりその結果によつて今月中に總會を開催し今後の方針を決するはずである、

荒川精一氏　靈慰祭

紀元節當日東京で

遠山滿氏等を代表とする全國各國粹團体合同主催の愛國志士慰靈祭は來る紀元節を卜して東京日比谷公園に擧行される筈であるが當日慰靈される殉國志士の中には伊藤博文大將毅等の名に交つて平町出身の荒川精一氏も入つてゐる荒川氏は現平町議荒川恒次郎氏の實弟で一昨年井上藏相邸爆彈投入事件に關する嫌疑を受け身の潔白を立てるために自殺して果てた靈忠愛國の士で右慰靈祭の當日には遺族として荒川恒次郎氏が參列する筈である、

新就學兒童

五十九名增加

平町に於て來る四月入學すべき新就學兒童數は

△第一校二八〇、第二校二六〇、第三校一八〇

計七二〇名で昨年に比し五九名の增加である

平町は　滯納の親玉

稅務出張所呆れる

縣稅務平出張所では過般來所員を督勵して七年度前期縣稅滯納整理中であつたが約一千件金額五千二百圓に對する差押物件の公賣を今月末斷行することとなつた尙右滯納の半額以上は平町に於ける滯納で同町の徵稅成積の惡いのには

雄辯大會出席

平町青年團では十九日郡山市公會堂に開かれる縣下青年雄辯大會に本部から一名の代表者を送ることとなり目下人選中である

舞を演じられると、

素謠(翁)月宮殿、小袖曾我巴、草紙洗小町、放下僧、(連吟)唐船、國栖、仕舞西王母、猩々、湯谷、羽衣、蟬丸、葛城、紅葉狩、養老、高砂、富士太鼓、枕慈童、月宮殿、花月、葵上

風流出世なばし

(二)

求恩樓主人

◎それは現に角柳澤が未だ百五十俵取りの御家人で本所菊川町のさゝやかな住宅に女房おさめと只二人くすぶり返つて居た或る日の事日頃出入して何かと世話になつてゐる當時の五代將軍綱吉の生母桂昌院（神田雉子橋內に御殿あり依て雉子橋樣と云ふ）の御附奥家老牧野備後守成貞の屋敷へ伺候した此牧野と云ふ人は桂昌院附の奥家老でこそあれにもと御機嫌とり〳〵封間的に頻繁に出入りして居たもので ある、と成貞今日はどうした事か苦面苦澁苦慮憔悴たる樣をして居るから

これは〳〵御前樣にはいつもながら御健勝に渉らせられ恐悦申上げます見受ますれば御前には何かひどく御心痛の御樣子いかゞあそばされましたか御差支へなくばそとお洩し下されたう彌太郎奴及ぶ限り日頃の御報恩に盡力仕りとう

社告

工場設備改善の爲め休刊致して居りましたが全部整備致しまして本日より續刊することになりました偕舊の御鞭撻と御後援を御願いたします

昭和八年二月八日

新いわき新聞社

農業

副業養鶏の常識（三）

東農大出身　鈴木技師

是れ等に属するところの主なる種類は次の如くである、

卵用種レグホン（伊太利）ミノルカ（ミノルカ島）アンダルシヤン（西班牙）ハンバーグ（獨逸）

兼用種プリモスロック（米國）ワイアンドツト（米國）ロードアイアンドツト（米國）オービントン（英國）名古屋種（日本）三河種（日本）

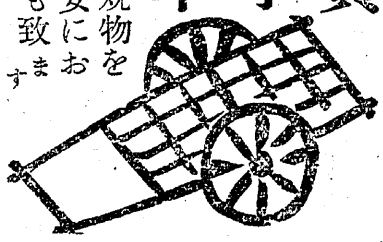
肉用種ブラマ（米）ランシヤン（西伯別亜）コーチン（支那）

以上の外に愛玩用種としてチヤボ、ボウリツシユ、鳥骨鶏バンダム、長尾鶏等がある、

我が國では前記三者の中卵用種の白色レグホン兼用種の黒色オービントン、白色ワイアンドツト、ロードアイランドツト、横班プリマスロック名古屋の六種を奨勵品種として本縣では前記の白色レグホンと名古屋の二種を奨勵品種として撰定してゐるのであるが此の二種類の特質形態等に就て大畧を述べて見やう、

白色レグホンは伊太利の原産であるが古くから米國と英國に輸入され爾來兩國で實用的價値を認め盛んに飼養され且つ改良を加へられた爲め形態上米國形と英國形とが出來たのである、米國形は体は小さく優しいけれども体質强健で産卵數も此の右に出づるものがないと云はれてゐる、我國に輸入されてゐる洋種中最も良い成績を示し他の種類に比較して飼料少なく産卵が多いから鷄卵製造器と稱へられ實用されてゐるのである

貸手車



新規物を格安にお譲も致します

平町大町若松醫院隣　半谷

難波醫院

……内科一般……

醫學博士　難波睦

平町大町新川端

電話　五〇二　番

ガソリン　モビール油

日本石油株式會社

特約販賣

油問屋

關内油店

平城磐城　電話長16、460

支店　茨城縣關本驛前　電話長平潟七三

支店　郡山市驛前通　電話長八二三

油槽出張所　平町四丁目　郵便局前

磐城　共濟病院案内

院長　醫學博士　石山謙郎

自宅　電話一二四番

内科　醫學博士　石山謙郎

小兒科　醫局員　佐久間粹

外科耳鼻咽喉科皮黴科　醫學博士　桂重次

醫學士　有馬勇次郎

産婦人科　醫學士　五十嵐雄二

醫局員　佐久間粹

X光線科　醫學博士　石山謙郎

醫局員　工藤慶造

衛生試驗所　醫學博士　石山謙郎

技師　高後利雄

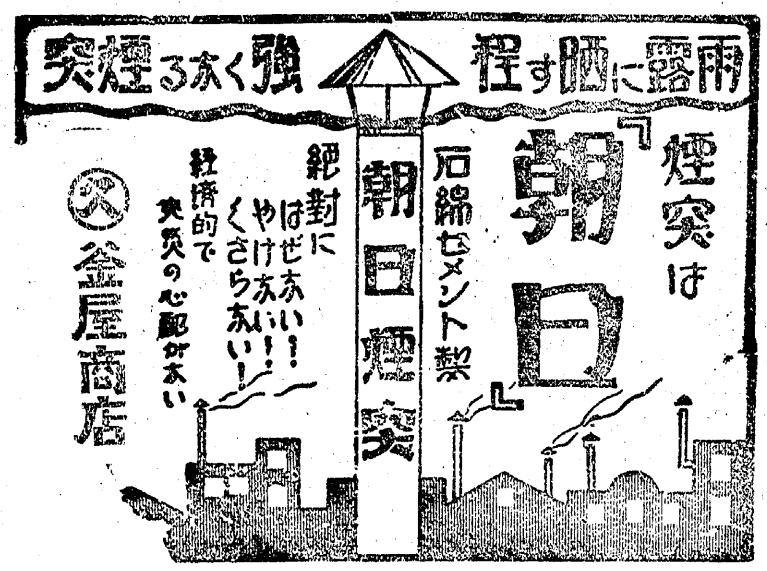
藥局　藥劑士　吉本幸平

診療時刻午前八時より午後五時迄

但急患はこの限りに非ず

平町　磐城共濟會

電話　六四一　番



内科小兒科

大森醫院

醫學士　大森勇

入院應需

平町南町　【電二五八番】

安價で効果的な

天然加里肥

最も適應する作物！

蔬菜　馬齡薯　里芋　しやうが類

☒茄果類ではトマト　茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます

天然加里肥は酸性でないから

☒如何に施用しても土壌を惡變する虞は絶對にありません

一俵　三十錢

（大量取引は特に割引致します）

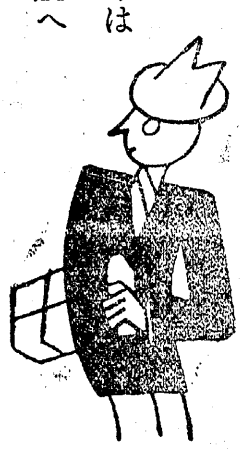
製造販賣　金成國雅

平町鍒田　電話　六八八　番

模範裁縫　高島屋洋服店

平町驛前　電　三八六番

洋服の御用命は高島屋へ



!!!　新柄着荷　!!!

入院應需

明雲堂眼科醫院

●自炊の便あり●　平驛前　電　六六九

外科……内臟外科　整形外科　外科一般

産科婦人科　醫學士　内木宗八

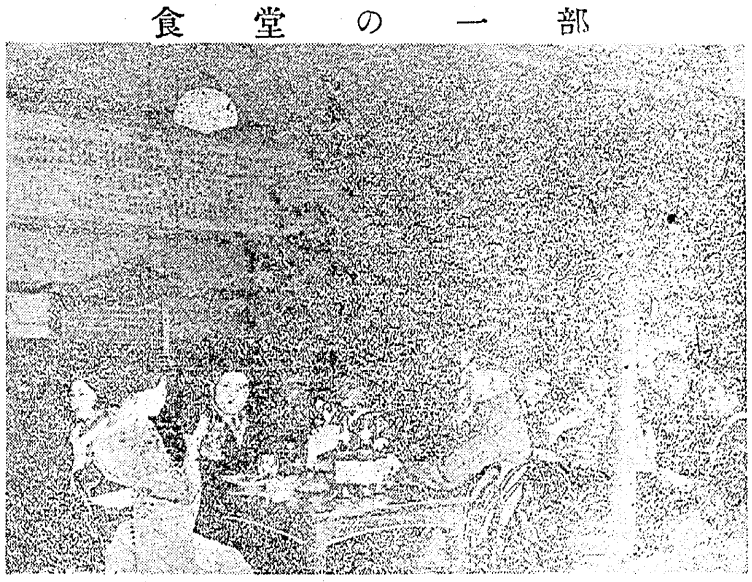
院長　木村寅太郎

平町新川町一九

電話一六四番　木村病院

勉強振を御覽下さいませ

食堂の一部



ランチ四品付　五十錢　五品付定食　壹圓

西洋支那料理　ボタン

電話　五七六番

食堂設備　室内裝飾……お好みの……設計製作

御用命直ちに專門の技術員を差遣し破格的大勉强でお調へ致します

おはん家具店

平町三町目　電話三五九番